

選定審査表

評価項目	確認事項	加点要素	配点	申請事業者 1	申請事業者 2
1.業務実施面			10		
・事業者、業務責任者の履行実績 ・実施体制	1. 事業者及び業務責任者における総合計画やそれと同等の方針や計画の策定支援業務実績は十分であるか（事業者における総合計画等の策定支援業務実績及び業務責任者の履行実績、また、それぞれの履行期間）	<ul style="list-style-type: none"> ●事業者が地方公共団体（中核市の人口規模以上）と契約した本業務と同様もしくは類似する業務の取り扱い実績を2回以上有する。 ●業務責任者が本業務と同様もしくは類似する業務の取り扱い実績を3回以上有する。（契約相手の規模を問わない） ※「本業務と同様もしくは類似する業務」とは、総合計画や都市計画マスタープランなどの市の総合的な方針や計画の策定にかかる支援業務をいう。	5		
	2. 円滑な業務遂行が可能な実施体制がとられており、かつ、発注者の要請や協議に対して専門的な視点をもって柔軟に対応できる人員配置が行われているか	<ul style="list-style-type: none"> ●発注者とのコミュニケーションや協議を要所のタイミングで行うことだけでなく発注者の突発的な相談や協議の際の対応についても明確である。 ●業務責任者を含む配置された人員の専門的スキルや資格の保有状況などが明確であり、発注者の相談や協議に対し、的確な対応が期待できる。 	5		
2.企画提案面			65		
・業務全体に対する理解	3. 本業務の目的や仕様書の内容を理解した上で、枚方市の特徴や課題等を踏まえた分析手法の提案ができているか	<ul style="list-style-type: none"> ●地方創生に関する最新情報や国・府の指針、社会情勢、枚方市の特徴や課題などを深く捉える姿勢と、それを踏まえた具体的で実用的な分析手法が示されている。 ●枚方市の総合戦略の内容や、都市計画マスタープラン等の関連する個別行政計画との連携を踏まえている。 	5		
	4. 超長期的な将来を見据えたビジョンの作成と本質的な課題の整理、その対応等の検討にかかる手法が提案されているか	<ul style="list-style-type: none"> ●人口減少社会を前提とした考えのもと、枚方市の推計人口や具体的なデータを使用した超長期的な将来を見据えたビジョンの作成が提案されている。 ●作成するビジョンや整理した課題をもとに、次期総合計画期間内に位置づける施策や取組の検討について、具体的な手法や考え方が示されている。 	5		

選定審査表

評価項目	確認事項	加点要素	配点	申請事業者 1	申請事業者 2
・業務工程 ・提案内容の 的確性 ・構成力 ・デザイン力	5. 業務実施手順を示す業務フロー又は工程表等が具体的に示されているか	<ul style="list-style-type: none"> ●それぞれの工程のアウトプットを次の工程へ円滑に受け渡すなど、業務全体を俯瞰的に理解したうえで、業務間の成果の受け渡し等が効果的・効率的に計画されている。 ●作業期間を含め、突発的な事案の発生も想定するなど、柔軟で余裕を持ったスケジュールが組まれている。 	5		
	6. 提案内容の各項目の内容は、全体を通して論理的で説得力があるか	<ul style="list-style-type: none"> ●着目点・問題点・解決方法等が整理されており、効果的で必要な取り組みが具体的、網羅的に提案されている。 ●提案内容を裏付ける具体的な根拠が提示されている。 	5		
	7. 企画提案書の内容に整合性、一貫性があり、わかりやすく読みやすいものになっているか	<ul style="list-style-type: none"> ●読みやすく、説得力のある内容が、過不足なくコンパクトに記載されている。 ●図やグラフ等を効果的に用いた、視覚的にもわかりやすい内容構成となっている。 	5		
	8. 成果物である総合計画やその概要について、年代など属性に関わらず多くの人に見てもらうことができ、まちの将来を具体的にイメージできるような構成やデザインについて示されているか	<ul style="list-style-type: none"> ●読みやすく伝わりやすい内容となるよう独創的な構成やデザインの工夫が示されている ●計画策定後の周知広報に資する概要版の作成について、複数のテーマを想定した提案がある。 	5		
独自提案 ・全体 ・AIなどの デジタル技術 の活用	9. 仕様書にない枚方市の特性を捉えた独自性や先進性、実現性のある提案がされているか	<ul style="list-style-type: none"> ●他の提案者にはない知識や経験、スキルを活かした実現性のある提案が示されている。 ●「AIなどのデジタル技術の活用」「市民参画の手法」における独自提案以外で、計画策定に向けて有用性のある提案が2つ以上ある。 	5		
	10. デジタル技術を活用した、これまでにないニーズや課題の把握、分析等の手法が提案されているか	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタル技術の活用によって得られる効果が明確な根拠に基づいている。 ●課題やニーズ把握、集計、分析など各段階でAIなどの最新技術が適切に取り入れられている。 	5		
	11. 策定作業の効率化に寄与するデジタル技術の活用が提案されているか	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタル技術の活用によって得られる効果が明確な根拠に基づいている。 ●本業務だけでなく、枚方市の業務全体への横展開に期待できる提案が示されている。 	5		

選定審査表

評価項目		確認事項	加点要素	配点	申請事業者 1	申請事業者 2
独自提案	・市民等の参画手法	1 2. 策定プロセスを通じた市民や職員の総合計画策定に対する参画意識の醸成につながる提案がされているか	<ul style="list-style-type: none"> ●計画策定に対する興味・関心や理解を深めることを目的とした講演や研修等の実施が提案されている。 ●枚方市の考えを十分に踏まえた市民等の参画意識を高める具体的な手法が示されている。 	5		
		1 3. 各種アンケートの対象者や実施手法が具体的に提案されているか	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもや若者など、対象者の属性に合わせた効果的な調査手法が具体的に示されている。 ●十分な回答数の獲得に向けた工夫が示されている。 	5		
		1 4. 聴取した市民の意見やニーズの分析手法や計画への反映までのプロセスについて提案がされているか	<ul style="list-style-type: none"> ●得られた意見等の効果的な分類・分析や、回答者へのフィードバックを目的としたツール又はデジタル技術の活用などが具体的に示されている。 ●得られた意見等を計画に円滑に反映できる具体的な手法が示されている。 	5		
		1 5. アンケートやワークショップ以外の手法による意見聴取方法とその活用について提案がされているか	<ul style="list-style-type: none"> ●オンラインプラットフォーム等のツールを活用するなど、性的マイノリティや障害者の方など声をあげられない、あげにくい人たちの声を拾いあげる手法が示されている。 ●十分な回答数の獲得に向けた工夫が示されている。 	5		
3.プレゼンテーション				10		
・取組意欲 ・対応力		1 6. 本業務に取り組む意欲と、発注者を支え、ともに業務を遂行していこうとする積極性が感じられるか	<ul style="list-style-type: none"> ●計画策定に対する積極的な意欲を十分に有している。 ●発注者とともに業務を実施していく上で必要なコミュニケーション力や協調性を十分に有している。 	5		
		1 7. 質疑応答において、的確な対応ができていますか	<ul style="list-style-type: none"> ●募集要項や仕様書の内容を事前によく確認し、十分な準備ができています。 ●応答内容は、根拠や知識の裏付けによる説得力があり、提案内容の補完となっている。 	5		
得点				85		